

注3

大学番号：国066

[平成27年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

意見伺い

山口大学 国際総合科学部 国際総合科学科

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人山口大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務企画部企画・評価課

職名・氏名 企画係長 オオシマ ユウスケ
大島 祐輔

電話番号 083-933-5916

（夜間） 083-933-5916

F A X 083-933-5959

e-mail sh041@yamaguchi-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際総合科学部

<国際総合科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	21
5. 教員組織の状況	25
6. 留意事項等に対する履行状況等	39
7. その他全般的事項	42

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人山口大学

(2) 大学名 山口大学

(3) 大学の位置

〒753-8511
山口県山口市吉田1677-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			該当なし
学長	(オカ マサアキ) 岡 正朗 (平成26年4月)		
学部長	(イトナガ マサヒロ) 糸長 雅弘 平成27年4月		
学科長等			該当なし

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)
平成30年度に報告する内容 → (30)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
国際総合科学部 国際総合科学科 学士(学術)	文学関係 理学関係 社会学・社会福祉学関係	4年	100人	0人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100人 () []		100人 () []		100人 () []		100人 () []		1.04倍			
志願者数	184 () []	() []	310 () []	() []	362 () []	() []	404 () []	() []				
受験者数	135 () []	() []	228 () []	() []	261 () []	() []	323 () []	() []				
合格者数	115 () []	() []	117 () []	() []	118 () []	() []	117 () []	() []				
B 入学者数	104 () []	() []	105 () []	() []	105 () []	() []	105 () []	() []				
入学定員超過率 B/A	1.04		1.05		1.05		1.05					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年度で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	104 [-] (-)	[-] (-)	105 [-] (-)	[-] (-)	105 [-] (-)	[-] (-)	105 [-] (-)	[-] (-)	
2年次	/		104 [-] (-)	[-] (-)	104 [-] (-)	[-] (-)	104 [-] (-)	[-] (-)	
3年次	/		/		102 [-] (-)	[-] (-)	103 [-] (-)	[-] (-)	
4年次	/		/		/		102 [-] (-)	[-] (-)	
計	104 [-] (-)	[-] (-)	209 [-] (-)	[-] (-)	311 [-] (-)	[-] (-)	414 [-] (-)	[-] (-)	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	104人	0人	平成27年度	0人	0人	
平成28年度	209人	3人	平成27年度	2人	0人	他の教育機関への入学・転学(2人)
			平成28年度	1人	0人	他の教育機関への入学・転学(1人)
平成29年度	311人	2人	平成27年度	0人	0人	
			平成28年度	1人	0人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成29年度	1人	0人	他の教育機関への入学・転学(1人)
平成30年度	414人	0人	平成27年度	0人	0人	
			平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
合計	1038人	5人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(0人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{104} = \boxed{0} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{209} = \boxed{1.43} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{311} = \boxed{0.64} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{414} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際総合科学部 国際総合科学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	国際総合科学総論	1前①②	2			4	4	4	2			
	科学技術史	1前①	1			1						
	科学技術哲学	1後③	1							1		
	環境と人間	1前①	1								兼1	
	食と生命	1前②	1								兼1	
	社会と医療	1前①	1								兼1	
	運動健康科学	1前②	1				1					
	哲学	1前①	1								兼1	
	歴史学	1前②	1								兼1	
	日本文化論	2前①	1				1					
	人間の発達と育成1(宗教学)	1前①	1								兼1	
	文化の継承と創造1(文化人類学)	1後③	1				1					
	人間の発達と育成2(言語学)	1前②	1					1				
	文化の継承と創造2(表象文化論)	1後④	1					1				
	政治学	1後④	1								兼1	
	現代アジア論	2前②	1								兼1	
	経済と法1(経済学)	1前①	1					1				
経済と法2(経営学)	1後③	1					1					
経済と法3(法学)	1後④	1								兼1		
社会学	1後③	1								兼1		
科学技術リテラシー科目	自然科学1	1後③	1								兼1	
	自然科学2	1後④	1								兼1	
	ロジカルシンキング入門	1前②	1				1		1	2		
	ロジカルシンキング演習	1前②	1				1		1	2		
	統計学入門Ⅰ	1前①	1				1					
	統計学入門Ⅱ	1前②	1				1					
	統計学演習Ⅰ	1前①	1				1					
	統計学演習Ⅱ	1前②	1				1					
	デザイン科学入門Ⅰ	1前①②	1				1					
	デザイン科学入門Ⅱ	1後③④	1						1			
	デザイン科学演習Ⅰ	1前①	1				1		2			
	デザイン科学演習Ⅱ	1前②	1				1		2			
	デザイン科学演習Ⅲ	1後③	1				1		2			
	デザイン科学演習Ⅳ	1後④	1				1		2			
	科学技術と社会(知的財産入門Ⅰ)	1後④	1				1					
	知的財産入門Ⅱ	2前①	1				1					
	知的財産演習Ⅰ	1後④	1				1					
	知的財産演習Ⅱ	2前①	1				1					
	情報セキュリティ・モラル	1前②	1				1					
	情報リテラシー演習	1前①	1					2				
	ICT演習Ⅰ	1後③	1					2				
	ICT演習Ⅱ	1後④	1					2				
	物質・エネルギー・環境Ⅰ	2前①	1				1					
物質・エネルギー・環境Ⅱ	2前②	1				1						
保健・医療・福祉Ⅰ	2前①	1				1						
保健・医療・福祉Ⅱ	2前②	1				1						
生物多様性Ⅰ	2前①	1				1			1			
生物多様性Ⅱ	2前②	1				1			1			
バイオテクノロジーⅠ	2前①	1				1			1			
バイオテクノロジーⅡ	2前②	1				1			1			

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	国際総合科学総論	1前①②	2			5	6	3				
	科学技術史	1前①	1			1						
	科学技術哲学	1後③	1									兼1
	環境と人間	1前①	1									兼7
	食と生命	1前②	1									兼1
	社会と医療	1前①	1									兼5
	運動健康科学	1前②	1				1					
	哲学	1前①	1					1				
	歴史学	1前②	1									兼1
	日本文化論	2前①	1					1				
	人間の発達と育成1(宗教学)	1前①	1									兼1
	文化の継承と創造1(文化人類学)	1後③	1				1					
	人間の発達と育成2(言語学)	1前②	1					1				
	文化の継承と創造2(表象文化論)	1後④	1					1				
	政治学	1後④	1									兼1
	現代アジア論	2前②	1						1			兼1
	経済と法1(経済学)	1前①	1						1			
経済と法2(経営学)	1後③	1						1				
経済と法3(法学)	1後④	1									兼1	
社会学	1前②	1									兼1	
科学技術リテラシー科目	自然科学1	1後③	1									兼3
	自然科学2	1後④	1									兼2
	ロジカルシンキング入門	1前②	1				1		2			
	ロジカルシンキング演習	1前②	1				1		2			
	統計学入門Ⅰ	1前①	1								1	
	統計学入門Ⅱ	1前②	1								1	
	統計学演習Ⅰ	1前①	1								1	
	統計学演習Ⅱ	1前②	1								1	
	デザイン科学入門Ⅰ	1前①②	1				1					
	デザイン科学入門Ⅱ	1後③④	1						1			
	デザイン科学演習Ⅰ	1前①	1				1		2			
	デザイン科学演習Ⅱ	1前②	1				1		2			
	デザイン科学演習Ⅲ	1後③	1				1		2			
	デザイン科学演習Ⅳ	1後④	1				1		2			
	科学技術と社会(知的財産入門Ⅰ)	1後④	1				1	1				
	知的財産入門Ⅱ	2前①	1				1	1				
	知的財産演習Ⅰ	1後④	1				1	1				
	知的財産演習Ⅱ	2前①	1				1	1				
	情報セキュリティ・モラル	1前③	1				1					
	情報リテラシー演習	1前①	1				1	1				
	ICT演習Ⅰ	1後③	1				1	1				
	ICT演習Ⅱ	1後④	1				1	1				
	物質・エネルギー・環境Ⅰ	2前①	1				1					
物質・エネルギー・環境Ⅱ	2前②	1				1						
保健・医療・福祉Ⅰ	2前①	1				1						
保健・医療・福祉Ⅱ	2前②	1				1						
生物多様性Ⅰ	2前①	1						1				
生物多様性Ⅱ	2前②	1						1				
バイオテクノロジーⅠ	2前①	1						1				
バイオテクノロジーⅡ	2前②	1						1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コア科目	科学技術コミュニケーション	3後③	2						1			
	知的財産と技術経営	3後③	2			1						
	日本企業文化理解	3後③	2				1					
	ビッグデータと経営戦略	3後③	2				1					
	デザインの心理学	3後③	2				1					
展開科目	科学技術社会論	3後④	2			1						
	科学技術社会史	4前①	2			1						
	科学技術倫理	4前①	2					1				
	科学技術思想	3後④	2						1			
	科学技術とリスクコミュニケーション	3後④	2			1	1		1			
	科学技術と公共哲学	4前②	2				1		1			
	科学技術政策	4前①	2						1			
	情報化社会論	4前②	2						1			
	国際知財戦略論	4前①	2								兼1	
	地球環境と持続可能性	4前①	2				1					
	生態環境論	3後④	2			1						
	インクルーシブデザイン	3後④	2					1				
	メディア・デザイン	3後④	2				1					
	コミュニケーションと創造的思考	4前①	2				1					
	ビジュアル・コミュニケーション・デザイン	4前②	2					1				
	コミュニティ・デザイン	3後④	2					1				
	科学技術論演習Ⅰ	2後③	2			3	4	3	2			
	科学技術論演習Ⅱ	2後④	2			3	4	3	2			
	科学技術論演習Ⅲ	3前①	2			3	4	3	2			
	科学技術論演習Ⅳ	3前②	2			3	4	3	2			
	現代日本思想論	3後④	2				1					
	現代日本文化論	3後④	2				1					
	現代日本学	3後④	2						1			
	近現代日本史	3後④	2								兼1	
	現代日本芸術論	3後④	2			1						
	現代日本言語論	3後④	2			1						
	現代アジア文化論	3後④	2			1	2					
	比較文学・文化論	3後④	2				1					
	国際哲学	4前②	2				1					
	国際芸術文化論	4前①	2			1						
	国際メディア論	3後④	2			1						
	広告宣伝論	4前②	2			1						
現代日本政治論	3後④	2								兼1		
環境経済論	3後④	2				1						
国際政治論	4前①	2								兼1		
国際経済論	4前②	2				1						
知的財産法	3後④	2			1							
経営組織論	4前①	2				1						
保健医療と現代国際社会	4前②	2				1						
文化・社会論演習Ⅰ	2後③	2			2	2						
文化・社会論演習Ⅱ	2後④	2			1	2						
文化・社会論演習Ⅲ	3前①	2			1	1	1					
文化・社会論演習Ⅳ	3前②	2			1	1	1					
コミュニケーション科目	TOEIC準備	1前①	1				1					
	TOEIC Basic Study	1前②	1				1					
	Basic Speaking	1後③	1				1					
	Basic Listening	1後③	1				1					
	Basic Writing	1後④	1								兼1	
	Basic Reading	1後④	1			1						
	TOEFL Study 1	1後④	1				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コア科目	科学技術コミュニケーション	3後③	2							1		
	知的財産と技術経営	3後③	2				1	1				
	日本企業文化理解	3後③	2					1				
	ビッグデータと経営戦略	3後③	2					1				
	デザインの心理学	3後③	2									兼1
展開科目	科学技術社会論	3後④	2			1						
	科学技術社会史	4前①	2			1						
	科学技術倫理	3後④	2						1			
	科学技術思想	3後④	2									
	科学技術とリスクコミュニケーション	3後④	2			1	1		1			兼1
	科学技術と公共哲学	4前②	2				1		1			兼1
	科学技術政策	4前①	2						1			兼1
	情報化社会論	4前②	2							1		兼1
	国際知財戦略論	4前①	2									兼1
	地球環境と持続可能性	3後④	2				1		1			
	生態環境論	3後④	2			1						
	インクルーシブデザイン	3後④	2					1				
	メディア・デザイン	4前②	2				1					
	コミュニケーションと創造的思考	4前①	2				1					
	ビジュアル・コミュニケーション・デザイン	4前①	2						1			
	コミュニティ・デザイン	3後④	2						1			
	データ分析と統計学	3後④	2								1	
	現代ものづくりデザイン論	4前②	2				1					
	科学技術論演習Ⅰ	2後③	2			5	2	4				
	科学技術論演習Ⅱ	2後④	2			5	2	4	1			
	科学技術論演習Ⅲ	3前①	2			5	2	4				
	科学技術論演習Ⅳ	3前②	2			5	3	4				
	現代日本思想論	3後④	2						1			
	現代日本文化論	3後④	2				1					
現代日本学	3後④	2								1		
近現代日本史	3後④	2									兼1	
現代日本芸術論	3後④	2			1							
現代日本言語論	3後④	2			1							
現代アジア文化論	3後④	2			1	2						
比較文学・文化論	3後④	2				1						
国際哲学	4前②	2						1				
国際芸術文化論	4前①	2			1							
国際メディア論	3後④	2			1							
広告宣伝論	4前②	2			1							
現代日本政治論	3後④	2									兼1	
環境経済論	3後④	2						1				
国際政治論	4前①	2									兼1	
国際経済論	4前②	2						1				
知的財産法	3後④	2				1						
経営組織論	4前①	2						1				
保健医療と現代国際社会	4前②	2						1				
文化・社会論演習Ⅰ	2後③	2				3	1					
文化・社会論演習Ⅱ	2後④	2				1	2					
文化・社会論演習Ⅲ	3前①	2				1	2					
文化・社会論演習Ⅳ	3前②	2				1	2					
コミュニケーション科目	TOEIC準備	1前①	1						3		1	
	TOEIC Basic Study	1前②	1						3		1	
	Basic Speaking	1後③	1						2		1	
	Basic Listening	1後③	1						2		1	
	Basic Writing	1後④	1						1		1	
	Basic Reading	1後④	1			1					1	
	TOEFL Study 1	1後④	1						2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
コミュニケーション科目	Speaking 1	2前①	1								兼1
	Listening 1	2前①	1								
	Writing 1	2前①	1			1					
	Reading 1	2前①	1			1					
	Speaking 2	2前②	1			1					
	Listening 2	2前②	1			1					
	Writing 2	2前②	1			1					
	Reading 2	2前②	1			1					
	TOEIC Study 1	2前①	1								兼1
	TOEIC Study 2	2前②	1								兼1
	TOEFL Study 2	2前①	1			1					
	TOEFL Study 3	2前②	1			2					
	TOEIC Study 3	3後③	1			1					
	TOEIC Study 4	3後④	1			1					
	TOEIC Study 5	4前①	1			1					
	TOEIC Study 6	4前①	1			1					
	TOEIC Study 7	4前②	1								兼1
	TOEIC Study 8	4前②	1								兼1
	言語学習の理論と実践 I	1後③	1					1			
	言語学習の理論と実践 II	1後④	1					1			
	コミュニケーション概論	2前①	1			1					
	中国語 I	2前①	1								兼1
	中国語 II	2前②	1								兼1
	韓国語 I	2前①	1								兼1
	韓国語 II	2前②	1								兼1
	Presentation 1	2前②	1			1					
	多文化コミュニケーションセミナー	2前②	1			7	8	5	3		
	Academic Writing	2前②	2						1		
Translation	3後④	1						1			
Interpretation	3後④	1						1			
デザイン英語	3後④	2					1				
Comprehensive English of Science and Technology 1	3後③	1			1						
Comprehensive English of Science and Technology 2	3後④	1			1						
Comprehensive English of Science and Technology 3	4前①	1			1						
Comprehensive English of Culture and Society 1	3後③	1								兼1	
Comprehensive English of Culture and Society 2	3後④	1								兼1	
Comprehensive English of Culture and Society 3	4前①	1								兼1	
Comprehensive English of Science and Technology 4	4前②	1			1						
Comprehensive English of Culture and Society 4	4前②	1								兼1	
Presentation 2	3後③	2			1						
グローバル・コミュニケーション演習 I	2後③	2			1	3	1	1			
グローバル・コミュニケーション演習 II	2後④	2			1	3	1	1			
グローバル・コミュニケーション演習 III	3前①	2			1	3	1	1			
グローバル・コミュニケーション演習 IV	3前②	2			1	3	1	1			
課題解決科目	基礎セミナー	1前①②	2			8	12	5	3		
	山口と世界	1後④	1			8	12	5	3		
	知の広場(キャリア・デザイン I)	1前①②	1								兼1
	課題解決能力演習	1後③④	2			8	12	5	3		
	社会調査法 I	1後③	1			1		1			
	社会調査法 II	1後④	1								兼1
	地域理解・連携演習 I	2前①②	2			1		1			
	地域理解・連携演習 II	3後③	1			1		1			
	キャリア教育(キャリア・デザイン II)	3後③④	1								兼1
	グローバル・インターンシップ演習 I	2後③	2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
コミュニケーション科目	Speaking 1	2前①	1						1		1		
	Listening 1	2前①	1						2		1		
	Writing 1	2前①	1			1			1		1		
	Reading 1	2前①	1			1			1		1		
	Speaking 2	2前②	1			1			2		1		
	Listening 2	2前②	1			1			2		1		
	Writing 2	2前②	1			1			1		1		
	Reading 2	2前②	1			1			1		1		
	TOEIC Study 1	2前①	1						1		1		
	TOEIC Study 2	2前②	1						1		1		
	TOEFL Study 2未開講	2前①	1			1			2				
	TOEFL Study 3未開講	2前②	1			2			2				
	TOEIC Study 3	3後③	1			1			1		1		
	TOEIC Study 4	3後④	1			1			1		1		
	TOEIC Study 5	4前①	1			1			1		1		
	TOEIC Study 6	4前①	1			1			1		1		
	TOEIC Study 7	4前②	1						1		1		
	TOEIC Study 8	4前②	1						1		1		
	IELTS Study 1	1前①	1			1			3		1		
	IELTS Study 2	1前②	1			1			3		1		
	IELTS Study 3	1後③	1			1			3		1		
	言語学習の理論と実践 I	1後③	1					1					
	言語学習の理論と実践 II	1後④	1					1					
	コミュニケーション概論	2前①	1			1			1				
	中国語 I	2前①	1									兼1	
	中国語 II	2前②	1									兼1	
	韓国語 I	2前①	1									兼1	
	韓国語 II	2前②	1									兼1	
Presentation 1	2前②	1			1								
多文化コミュニケーションセミナー	2前②	1			7	8	5	3	9	8	4	3	
Academic Writing	2前②	2						2		2			
Translation	3後④	1						1		1			
Interpretation	3後④	1						1		1			
デザイン英語	3後④	2					1						
Comprehensive English of Science and Technology 1	3後③	1			1			1					
Comprehensive English of Science and Technology 2	3後④	1			1			1					
Comprehensive English of Science and Technology 3	4前①	1			1			1					
Comprehensive English of Culture and Society 1	3後③	1						1		1			
Comprehensive English of Culture and Society 2	3後④	1						1		1			
Comprehensive English of Culture and Society 3	4前①	1						1		1			
Comprehensive English of Science and Technology 4	4前②	1			1			1					
Comprehensive English of Culture and Society 4	4前②	1						1		1			
Presentation 2	3後③	2			1								
グローバル・コミュニケーション演習 I	2後③	2			1	3	1	1	5		2		
グローバル・コミュニケーション演習 II	2後④	2			1	3	1	1	5		2		
グローバル・コミュニケーション演習 III	3前①	2			1	3	1	1	5		2		
グローバル・コミュニケーション演習 IV	3前②	2			1	3	1	1	5		2		
課題解決科目	基礎セミナー	1前①②	2			8	12	5	3	11	12	4	3
	山口と世界	1後④	1			8	12	5	3	11	11	4	3
	知の広場(キャリア・デザイン I)	1前①②	1										兼1
	課題解決能力演習	1後③④	2			8	12	5	3	11	12	4	3
	社会調査法 I	1前②	1			1		1		1			
	社会調査法 II	1後③	1							1			兼1
	地域理解・連携演習 I	2前①②	2			1		1		1			
	地域理解・連携演習 II	3後③	1			1		1		1			
	キャリア教育(キャリア・デザイン II)	3後③④	1										兼1
	グローバル・インターンシップ演習 I	2後③	2			1				1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課題解決科目	グローバル・インターンシップ演習Ⅱ	2後④		2		1						
	グローバル・インターンシップ演習Ⅲ	3前①		2		1						
	グローバル・インターンシップ演習Ⅳ	3前②		2		1						
	プロジェクト型課題解決研究	4通	10			8	12	5	3			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課題解決科目	グローバル・インターンシップ演習Ⅱ	2後④		2		1						
	グローバル・インターンシップ演習Ⅲ	3前①		2		1						
	グローバル・インターンシップ演習Ⅳ	3前②		2		1						
	プロジェクト型課題解決研究	4通	10			12	12	4	3			

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	国際総合科学総論	1前①②	2			4	4	4	2			
	科学技術史	1前①	1			1						
	科学技術哲学	1後③	1						1			
	環境と人間	1前①	1								兼6	
	食と生命	1前②	1								兼1	
	社会と医療	1前①	1								兼5	
	運動健康科学	1前③	1				1					
	哲学	1前①	1								兼1	
	歴史学	1前②	1								兼1	
	日本文化論	2前①	1				1					
	人間の発達と育成1(宗教学)	1前①	1								兼1	
	文化の継承と創造1(文化人類学)	1後③	1			1						
	人間の発達と育成2(言語学)	1前②	1			1						
	文化の継承と創造2(表象文化論)	1後④	1				1					
	政治学	1後④	1								兼1	
	現代アジア論	2前②	1								兼1	
	経済と法1(経済学)	1前①	1				1					
	経済と法2(経営学)	1後③	1				1					
	経済と法3(法学)	1後④	1								兼1	
社会学	1後③	1								兼1		
科学技術リテラシー科目	自然科学1	1後③	1								兼3	
	自然科学2	1後④	1								兼2	
	ロジカルシンキング入門	1前②	1			1		1	2			
	ロジカルシンキング演習	1前②	1			1		1	2			
	統計学入門I	1前①	1						1			
	統計学入門II	1前②	1						1			
	統計学演習I	1前①	1						1			
	統計学演習II	1前②	1						1			
	デザイン科学入門I	1前①②	1			1						
	デザイン科学入門II	1後③④	1					1				
	デザイン科学演習I	1前①	1			1		2				
	デザイン科学演習II	1前②	1			1		2				
	デザイン科学演習III	1後③	1			1		2				
	デザイン科学演習IV	1後④	1			1		2				
	科学技術と社会(知的財産入門I)	1後④	1			1						
	知的財産入門II	2前①	1			1						
	知的財産演習I	1後④	1			1						
	知的財産演習II	2前①	1			1						
	情報セキュリティ・モラル	1前②	1			1						
	情報リテラシー演習	1前①	1				2					
	ICT演習I	1後③	1				2					
	ICT演習II	1後④	1				2					
	物質・エネルギー・環境I	2前①	1			1						
	物質・エネルギー・環境II	2前②	1			1						
	保健・医療・福祉I	2前①	1			1					1	
	保健・医療・福祉II	2前②	1			1					1	
	生物多様性I	2前①	1			1				1		
生物多様性II	2前②	1			1				1			
バイオテクノロジーI	2前①	1			1				1			
バイオテクノロジーII	2前②	1			1				1			
コア科目	科学技術コミュニケーション	3後③	2						1			
	知的財産と技術経営	3後③	2			1						
	日本企業文化理解	3後③	2				1					
	ビッグデータと経営戦略	3後③	2				1					
	デザインの心理学	3後③	2				1					兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	国際総合科学総論	1前①②	2			4	5	3	2			
	科学技術史	1前①	1			1						
	科学技術哲学	1後③	1						1			
	環境と人間	1前①	1								兼7	
	食と生命	1前②	1								兼1	
	社会と医療	1前①	1								兼7	
	運動健康科学	1前③	1				1					
	哲学	1前①	1					1			兼1	
	歴史学	1前②	1								兼1	
	日本文化論	2前①	1				1					
	人間の発達と育成1(宗教学)	1前①	1								兼1	
	文化の継承と創造1(文化人類学)	1後③	1			1						
	人間の発達と育成2(言語学)	1前②	1			1						
	文化の継承と創造2(表象文化論)	1後④	1				1					
	政治学	1後④	1								兼1	
	現代アジア論	2前①	1					1			兼1	
	経済と法1(経済学)	1前①	1				1					
	経済と法2(経営学)	1後③	1				1					
	経済と法3(法学)	1後④	1								兼1	
社会学	1後③	1								兼1		
科学技術リテラシー科目	自然科学1	1後③	1								兼3	
	自然科学2	1後④	1								兼1	
	ロジカルシンキング入門	1前②	1			1		1	2			
	ロジカルシンキング演習	1前②	1			1		1	2			
	統計学入門I	1前①	1						1			
	統計学入門II	1前②	1						1			
	統計学演習I	1前①	1						1			
	統計学演習II	1前②	1						1			
	デザイン科学入門I	1前①②	1			1						
	デザイン科学入門II	1後③④	1					1				
	デザイン科学演習I	1前①	1			1		2				
	デザイン科学演習II	1前②	1			1		2				
	デザイン科学演習III	1後③	1			1		2				
	デザイン科学演習IV	1後④	1			1		2				
	科学技術と社会(知的財産入門I)	1後④	1			1						
	知的財産入門II	2前①	1			1						
	知的財産演習I	1後④	1			1						
	知的財産演習II	2前①	1			1						
	情報セキュリティ・モラル	1前②	1			1						
	情報リテラシー演習	1前①	1				2					
	ICT演習I	1後③	1				2					
	ICT演習II	1後④	1				2					
	物質・エネルギー・環境I	2前①	1			1						
	物質・エネルギー・環境II	2前②	1			1						
	保健・医療・福祉I	2前①	1			1				1		
	保健・医療・福祉II	2前②	1			1				1		
	生物多様性I	2前①	1			1				1		
生物多様性II	2前②	1			1				1			
バイオテクノロジーI	2前①	1			1				1			
バイオテクノロジーII	2前②	1			1				1			
コア科目	科学技術コミュニケーション	3後③	2						1			
	知的財産と技術経営	3後③	2			1						
	日本企業文化理解	3後③	2				1					
	ビッグデータと経営戦略	3後③	2				1					
	デザインの心理学	3後③	2									兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
展開科目	科学技術社会論	3後④	2			1						
	科学技術社会史	4前①	2			1						
	科学技術倫理	4前①	2					1				
	科学技術思想	3後④	2						1			
	科学技術とリスクコミュニケーション	3後④	2			1	1		1			
	科学技術と公共哲学	4前②	2				1		1			
	科学技術政策	4前①	2						1			
	情報化社会論	4前②	2						1			
	国際知財戦略論	4前①	2								兼1	
	地球環境と持続可能性	4前①	2				1					
	生態環境論	3後④	2			1						
	インクルーシブデザイン	3後④	2					1				
	メディア・デザイン	3後④	2				1					
	コミュニケーションと創造的思考	4前①	2				1					
	ビジュアル・コミュニケーション・デザイン	4前②	2					1				
	コミュニティ・デザイン	3後④	2					1				
	データ分析と統計学 4前②	4前②	2							1		
	科学技術論演習Ⅰ	2後③	2			3	4	3	2			
	科学技術論演習Ⅱ	2後④	2			3	4	3	3			
	科学技術論演習Ⅲ	3前①	2			3	4	3	2			
	科学技術論演習Ⅳ	3前②	2			3	4	3	2			
	現代日本思想論	3後④	2				1					
	現代日本文化論	3後④	2				1					
	現代日本学	3後④	2						1			
	近現代日本史	3後④	2								兼1	
	現代日本芸術論	3後④	2			1						
	現代日本言語論	3後④	2			1						
	現代アジア文化論	3後④	2			1	2					
	比較文学・文化論	3後④	2				1					
	国際哲学	4前②	2				1					
	国際芸術文化論	4前①	2			1						
	国際メディア論	3後④	2			1						
	広告宣伝論	4前②	2			1						
	現代日本政治論	3後④	2								兼1	
環境経済論	3後④	2				1						
国際政治論	4前①	2								兼1		
国際経済論	4前②	2				1						
知的財産法	3後④	2			1							
経営組織論	4前①	2				1						
保健医療と現代国際社会	4前②	2				1						
文化・社会論演習Ⅰ	2後③	2			2	2						
文化・社会論演習Ⅱ	2後④	2			1	2						
文化・社会論演習Ⅲ	3前①	2			1	1	1					
文化・社会論演習Ⅳ	3前②	2			1	1	1					
コミュニケーション科目	TOEIC準備	1前①	1				2					
	TOEIC Basic Study	1前②	1				2					
	Basic Speaking	1後③	1				2					
	Basic Listening	1後③	1				2					
	Basic Writing	1後④	1								兼1	
	Basic Reading	1後④	1			1						
	TOEFL Study 1	1前①	1				2					
	Speaking 1	2前①	1								兼1	
	Listening 1	2前①	1				1					
	Writing 1	2前①	1				1					
	Reading 1	2前①	1				1					
	Speaking 2	2前②	1				1					
Listening 2	2前②	1				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
展開科目	科学技術社会論	3後④	2			1						
	科学技術社会史	4前①	2			1						
	科学技術倫理	4前①	2					1				
	科学技術思想	3後④	2						1			
	科学技術とリスクコミュニケーション	3後④	2			1	1		1			
	科学技術と公共哲学	4前②	2				1		1			
	科学技術政策	4前①	2						1			
	情報化社会論	4前②	2						1			
	国際知財戦略論	4前①	2								兼1	
	地球環境と持続可能性	4前①	2				1					
	生態環境論	3後④	2				1					
	インクルーシブデザイン	3後④	2						1			
	メディア・デザイン	3後④	2				1					
	コミュニケーションと創造的思考	4前①	2				1					兼1
	ビジュアル・コミュニケーション・デザイン	4前②	2						1			
	コミュニティ・デザイン	3後④	2					1				
	データ分析と統計学 4前②	4前②	2								1	
	科学技術論演習Ⅰ	2後③	2				4	3	3	2		
	科学技術論演習Ⅱ	2後④	2				4	3	3	3		
	科学技術論演習Ⅲ	3前①	2				4	3	3	2		
	科学技術論演習Ⅳ	3前②	2				4	3	3	2		
	現代日本思想論	3後④	2					1				
	現代日本文化論	3後④	2					1				
	現代日本学	3後④	2							1		
	近現代日本史	3後④	2								兼1	
	現代日本芸術論	3後④	2			1						
	現代日本言語論	3後④	2			1						
	現代アジア文化論	3後④	2			1	2					
	比較文学・文化論	3後④	2					1				
	国際哲学	4前②	2					1				
	国際芸術文化論	4前①	2			1						
	国際メディア論	3後④	2			1						
	広告宣伝論	4前②	2			1						
	現代日本政治論	3後④	2								兼1	
環境経済論	3後④	2					1					
国際政治論	4前①	2								兼1		
国際経済論	4前②	2				1						
知的財産法	3後④	2			1							
経営組織論	4前①	2				1						
保健医療と現代国際社会	4前②	2				1						
文化・社会論演習Ⅰ	2後③	2			2	2						
文化・社会論演習Ⅱ	2後④	2			1	2						
文化・社会論演習Ⅲ	3前①	2			1	1	2					
文化・社会論演習Ⅳ	3前②	2			1	1	2					
コミュニケーション科目	TOEIC準備	1前①	1					3				
	TOEIC Basic Study	1前②	1					3				
	Basic Speaking	1後③	1					2				
	Basic Listening	1後③	1					2				
	Basic Writing	1後④	1					1			兼1	
	Basic Reading	1後④	1			1						
	TOEFL Study 1未開講		1					2				
	Speaking 1	2前①	1					1			兼1	
	Listening 1	2前①	1					2				
	Writing 1	1後④	1					1				
	Reading 1	2前①	1					1				
	Speaking 2	2前②	1					2				
Listening 2	2前②	1					2					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
コミュニケーション科目	Writing 2	2前②	1			1					
	Reading 2	2前②	1			1					
	TOEIC Study 1	2前①	1							兼1	
	TOEIC Study 2	2前②	1							兼1	
	TOEFL Study 2	1前②	1				2				
	TOEFL Study 3	1前②	1				2				
	TOEIC Study 3	3後③	1			1					
	TOEIC Study 4	3後④	1			1					
	TOEIC Study 5	4前①	1			1					
	TOEIC Study 6	4前①	1			1					
	TOEIC Study 7	4前②	1							兼1	
	TOEIC Study 8	4前②	1							兼1	
	言語学習の理論と実践 I	1後③	1					1			
	言語学習の理論と実践 II	1後④	1					1			
	コミュニケーション概論	2前①	1			1					
	中国語 I	2前①	1							兼1	
	中国語 II	2前②	1							兼1	
	韓国語 I	2前①	1							兼1	
	韓国語 II	2前②	1							兼1	
	Presentation 1	2前②	1			1					
	多文化コミュニケーションセミナー	2前②	1			7	8	5	4		
	Academic Writing	2前②	2						1		
	Translation	3後④	1						1		
	Interpretation	3後④	1						1		
	デザイン英語	3後④	2					1			
	Comprehensive English of Science and Technology 1	3後③	1			1					
Comprehensive English of Science and Technology 2	3後④	1			1						
Comprehensive English of Science and Technology 3	4前①	1			1						
Comprehensive English of Culture and Society 1	3後③	1							兼1		
Comprehensive English of Culture and Society 2	3後④	1							兼1		
Comprehensive English of Culture and Society 3	4前①	1							兼1		
Comprehensive English of Science and Technology 4	4前②	1			1						
Comprehensive English of Culture and Society 4	4前②	1							兼1		
Presentation 2	3後③	2			1						
グローバル・コミュニケーション演習 I	2後③	2			1	3	1	1			
グローバル・コミュニケーション演習 II	2後④	2			1	3	1	1			
グローバル・コミュニケーション演習 III	3前①	2			1	3	1	1			
グローバル・コミュニケーション演習 IV	3前②	2			1	3	1	1			
課題解決科目	基礎セミナー	1前①②	2			8	12	5	4		
	山口と世界	1後④	1			8	12	5	4		
	知の広場(キャリア・デザイン I)	1前①②	1							兼1	
	課題解決能力演習	1後③④	2			8	12	5	4		
	社会調査法 I	1後③	1			1		1			
	社会調査法 II	1後④	1							兼1	
	地域理解・連携演習 I	2前①②	2			1		1			
	地域理解・連携演習 II	3後③	1			1		1			
	キャリア教育(キャリア・デザイン II)	3後③④	1							兼1	
	グローバル・インターンシップ演習 I	2後③	2			1					
	グローバル・インターンシップ演習 II	2後④	2			1					
	グローバル・インターンシップ演習 III	3前①	2			1					
	グローバル・インターンシップ演習 IV	3前②	2			1					
	プロジェクト型課題解決研究	4通	10			8	12	5	4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
コミュニケーション科目	Writing 2	2前①	1					1			
	Reading 2	2前②	1					1			
	TOEIC Study 1	2前①	1						1		兼1
	TOEIC Study 2	2前②	1						1		兼1
	TOEFL Study 2未開講	1前②	1						2		
	TOEFL Study 3未開講	1前②	1						2		
	TOEIC Study 3	3後③	1			1					
	TOEIC Study 4	3後④	1			1					
	TOEIC Study 5	4前①	1			1					
	TOEIC Study 6	4前①	1			1					
	TOEIC Study 7	4前②	1						1		兼1
	TOEIC Study 8	4前②	1						1		兼1
	IELTS Study 1	1前①	1						3		
	IELTS Study 2	1前②	1						3		
	IELTS Study 3	1後③	1						3		
	言語学習の理論と実践 I	1後③	1							1	
	言語学習の理論と実践 II	1後④	1							1	
	コミュニケーション概論	2前①	1			1					
	中国語 I	2前①	1								兼1
	中国語 II	2前②	1								兼1
	韓国語 I	2前①	1								兼1
	韓国語 II	2前②	1								兼1
	Presentation 1	2前②	1				1				
	多文化コミュニケーションセミナー	2前②	1					8	9	4	4
	Academic Writing	2前②	2						2		1
	Translation	3後③	1								1
Interpretation	3後③	1								1	
デザイン英語	3後④	2							1		
Comprehensive English of Science and Technology 1	3後③	1			1						
Comprehensive English of Science and Technology 2	3後④	1			1						
Comprehensive English of Science and Technology 3	4前①	1			1						
Comprehensive English of Culture and Society 1	3後③	1						1		兼1	
Comprehensive English of Culture and Society 2	3後④	1						1		兼1	
Comprehensive English of Culture and Society 3	4前①	1						1		兼1	
Comprehensive English of Science and Technology 4	4前②	1			1						
Comprehensive English of Culture and Society 4	4前②	1						1		兼1	
Presentation 2	3後③	2			1						
グローバル・コミュニケーション演習 I	2後③	2			1	3	1	1			
グローバル・コミュニケーション演習 II	2後④	2			1	3	1	1			
グローバル・コミュニケーション演習 III	3前①	2			1	3	1	1			
グローバル・コミュニケーション演習 IV	3前②	2			1	3	1	1			
課題解決科目	基礎セミナー	1前①②	2					10	12	4	4
	山口と世界	1後④	1					10	12	4	4
	知の広場(キャリア・デザイン I)	1前①②	1								兼1
	課題解決能力演習	1後③④	2					10	12	4	4
	社会調査法 I	1後③	1					1	1		
	社会調査法 II	1後④	1								兼1
	地域理解・連携演習 I	2前①②	2			1		1			
	地域理解・連携演習 II	3後③	1			1		1			
	キャリア教育(キャリア・デザイン II)	3後③④	1								兼1
	グローバル・インターンシップ演習 I	2後③	2			1					
	グローバル・インターンシップ演習 II	2後④	2			1					
	グローバル・インターンシップ演習 III	3前①	2			1					
	グローバル・インターンシップ演習 IV	3前②	2			1					
	プロジェクト型課題解決研究	4通	10					10	12	4	4

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
基礎科目	国際総合科学総論	1前③2	2			4	6	3	2		
	科学技術史	1前①	1			1					
	科学技術哲学	1後③	1						1		
	環境と人間	1前①	1								兼7
	食と生命	1前②	1								兼1
	社会と医療	1前①	1								兼2
	運動健康科学	1前③	1			1					
	哲学	1前①	1				1				
	歴史学	1前②	1								兼1
	日本文化論	2前①	1				1				
	人間の発達と育成1(宗教学)	1前①	1								兼1
	文化の継承と創造1(文化人類学)	1後③	1			1					
	人間の発達と育成2(言語学)	1前②	1			1					
	文化の継承と創造2(表象文化論)	1後④	1				1				
	政治学	1後④	1								兼1
	現代アジア論	2前①	1				1				兼1
	経済と法1(経済学)	1前①	1				1				
	経済と法2(経営学)	1後③	1				1				
	経済と法3(法学)	1後④	1								兼1
	社会学	1後③	1								兼1
科学技術リテラシー科目	自然科学1	1後③	1								兼4
	自然科学2	1後④	1								兼2
	ロジカルシンキング入門	1前②	1			1		1	2		
	ロジカルシンキング演習	1前②	1			1		1	2		
	統計学入門Ⅰ	1前①	1						1		
	統計学入門Ⅱ	1前②	1						1		
	統計学演習Ⅰ	1前①	1						1		
	統計学演習Ⅱ	1前②	1						1		
	デザイン科学入門Ⅰ	1前③2	1				1				
	デザイン科学入門Ⅱ	1後③4	1					1			
	デザイン科学演習Ⅰ	1前①	1				1	2			
	デザイン科学演習Ⅱ	1前②	1				1	2			
	デザイン科学演習Ⅲ	1後③	1				1	2			
	デザイン科学演習Ⅳ	1後④	1				1	2			
	科学技術と社会(知的財産入門Ⅰ)	1後④	1			1	1				
	知的財産入門Ⅱ	2前①	1			1	1				
	知的財産演習Ⅰ	1後④	1			1	1				
	知的財産演習Ⅱ	2前①	1			1	1				
	情報セキュリティ・モラル	1前②	1			1					
	情報リテラシー演習	1前①	1					2			
	ICT演習Ⅰ	1後③	1					2			
	ICT演習Ⅱ	1後④	1					2			
	物質・エネルギー・環境Ⅰ	2前①	1				1				
	物質・エネルギー・環境Ⅱ	2前②	1				1				
	保健・医療・福祉Ⅰ	2前①	1			1					
	保健・医療・福祉Ⅱ	2前②	1			1					
	生物多様性Ⅰ	2前①	1				1				
生物多様性Ⅱ	2前②	1				1					
バイオテクノロジーⅠ	2前①	1				1					
バイオテクノロジーⅡ	2前②	1				1					
コア科目	科学技術コミュニケーション	3後③	2						1		
	知的財産と技術経営	3後③	2			1	1				
	日本企業文化理解	3後③	2				1				
	ビッグデータと経営戦略	3後③	2				1				
	デザインの心理学	3後③	2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
展開科目	科学技術社会論	3後④	2			1						
	科学技術社会史	4前①	2			1						
	科学技術倫理	4前①	2					1				
	科学技術思想	3後④	2							1		
	科学技術とリスクコミュニケーション	3後④	2			1	1			1		
	科学技術と公共哲学	4前②	2				1			1		
	科学技術政策	4前①	2							1		
	情報化社会論	4前②	2							1		
	国際知財戦略論	4前①	2									兼1
	地球環境と持続可能性	4前①	2				1					
	生態環境論	3後④	2			1						
	インクルーシブデザイン	3後④	2						1			
	メディア・デザイン	3後④	2				1					
	コミュニケーションと創造的思考	4前①	2									兼1
	ビジュアル・コミュニケーション・デザイン	4前②	2						1			
	コミュニティ・デザイン	3後④	2				1					
	データ分析と統計学	3後④	2							1		
	現代ものづくりデザイン論	4前①	2				1					
	科学技術論演習Ⅰ	2後③	2				4	3	3		2	
	科学技術論演習Ⅱ	2後④	2				4	3	3		3	
	科学技術論演習Ⅲ	3前①	2				4	3	3		2	
	科学技術論演習Ⅳ	3前②	2				4	4	3		2	
	現代日本思想論	3後④	2					1				
	現代日本文化論	3後④	2					1				
	現代日本学	3後④	2							1		
	近現代日本史	3後④	2									兼1
	現代日本芸術論	3後④	2				1					
	現代日本言語論	3後④	2				1					
	現代アジア文化論	3後④	2				1	2				
	比較文学・文化論	3後④	2					1				
	国際哲学	4前②	2					1				
	国際芸術文化論	4前①	2				1					
	国際メディア論	3後④	2				1					
	広告宣伝論	4前②	2				1					
	現代日本政治論	3後④	2									兼1
	環境経済論	3後④	2					1				
	国際政治論	4前①	2									兼1
	国際経済論	4前②	2					1				
	知的財産法	3後④	2				1					
	経営組織論	4前①	2					1				
保健医療と現代国際社会	4前②	2				1						
文化・社会論演習Ⅰ	2後③	2				2	2					
文化・社会論演習Ⅱ	2後④	2				1	2					
文化・社会論演習Ⅲ	3前①	2				1	2					
文化・社会論演習Ⅳ	3前②	2				1	2					
コミュニケーション科目	TOEIC準備	1前①	1				3			1		
	TOEIC Basic Study	1前②	1				3			1		
	Basic Speaking	1後③	1				2			1		
	Basic Listening	1後③	1				2			1		
	Basic Writing	1後④	1				1			1		
	Basic Reading	1後④	1			1				1		
	TOEFL Study 1未開講		1				2					
	Speaking 1	2前①	1				1			1		
	Listening 1	2前①	1				2			1		
	Writing 1	1後④	1				1			1		
Reading 1	2前①	1				1			1			
Speaking 2	2前②	1				2			1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
コミュニケーション科目	Listening 2	2前②		1			2		1		
	Writing 2	2前①		1			1		1		
	Reading 2	2前②		1			1		1		
	TOEIC Study 1	2前①		1			1		1		
	TOEIC Study 2	2前②		1			1		1		
	TOEFL Study 2未開講			1			2				
	TOEFL Study 3未開講			1			2				
	TOEIC Study 3	3後③		1			1		1		
	TOEIC Study 4	3後④		1			1		1		
	TOEIC Study 5	4前①		1			1		1		
	TOEIC Study 6	4前①		1			1		1		
	TOEIC Study 7	4前②		1			1		1		
	TOEIC Study 8	4前②		1			1		1		
	IELTS Study 1	1前①		1			3		1		
	IELTS Study 2	1前②		1			3		1		
	IELTS Study 3	1後③		1			3		1		
	言語学習の理論と実践 I	1後③	1						1		
	言語学習の理論と実践 II	1後④		1					1		
	コミュニケーション概論	2前①	1				1				兼1
	中国語 I	2前①		1							兼1
	中国語 II	2前②		1							兼1
	韓国語 I	2前①		1							兼1
	韓国語 II	2前②		1							兼1
	Presentation 1	2前②	1			1					
	多文化コミュニケーションセミナー	2前②	1			7	9	4	5		
	Academic Writing	2前①②	2				2		2		
	Translation	3後③		1					1		
	Interpretation	3後③		1					1		
	デザイン英語	3後④		2				1			
	Comprehensive English of Science and Technology 1	3後③		1			1				
	Comprehensive English of Science and Technology 2	3後④		1			1				
	Comprehensive English of Science and Technology 3	4前①		1			1				
	Comprehensive English of Culture and Society 1	3後③		1			1		1		
	Comprehensive English of Culture and Society 2	3後④		1			1		1		
	Comprehensive English of Culture and Society 3	4前①		1			1		1		
	Comprehensive English of Science and Technology 4	4前②		1			1				
Comprehensive English of Culture and Society 4	4前②		1			1		1			
Presentation 2	3後③	2			1						
グローバル・コミュニケーション演習 I	2後③		2		1	4	1	2			
グローバル・コミュニケーション演習 II	2後④		2		1	4	1	2			
グローバル・コミュニケーション演習 III	3前①		2		1	4	1	2			
グローバル・コミュニケーション演習 IV	3前②		2		1	4	1	2			
課題解決科目	基礎セミナー	1前①②	2			9	13	4	5		
	山口と世界	1後④	1			9	12	4	5		
	知の広場(キャリア・デザイン I)	1前①②	1								兼1
	課題解決能力演習	1後③④	2			9	13	4	5		
	社会調査法 I	1後③	1			1	1				
	社会調査法 II	1後④	1								兼1
	地域理解・連携演習 I	2前①②	2			1	1				
	地域理解・連携演習 II	3後③	1			1	1				
	キャリア教育(キャリア・デザイン II)	3後③④	1								兼1
	グローバル・インターンシップ演習 I	2後③		2		1					
	グローバル・インターンシップ演習 II	2後④		2		1					
	グローバル・インターンシップ演習 III	3前①		2		1					
	グローバル・インターンシップ演習 IV	3前②		2		1					
	プロジェクト型課題解決研究	4通	10			10	13	4	5		

- (注)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・教育効果を高めるため、「環境と人間」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「社会と医療」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・「運動健康科学」の開講時期を「1前②」から「1前③」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「自然科学1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「自然科学2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・PARK HEEWON助教就任に伴い、「統計学入門Ⅰ・Ⅱ」、「統計学演習Ⅰ・Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1」に変更。(平成27年2月教員審査済)
- ・PARK HEEWON助教就任に伴い、「データ分析と統計学」を追加し、専任教員等の配置を「助教1」とした。(平成27年2月教員審査済)
- ・PARK HEEWON助教就任に伴い、「科学技術論演習」の専任教員等の配置を「教授3・准教授4・講師3・助教2」から「教授3・准教授4・講師3・助教3」に変更。(平成27年2月教員審査済)
- ・教育効果を高めるため、「TOEIC準備」、「TOEIC Basic Study」、「Basic Speaking」、「Basic Listening」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。(平成27年2月教員審査済)
- ・教育効果を高めるため、「TOEFL Study 1」の開講時期を「1後④」から「1前①」に変更し、専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「TOEFL Study 2」の開講時期を「1前①」から「1前②」に変更し、専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「TOEFL Study 3」の開講時期を「1後④」から「1前②」に変更。
- ・PARK HEEWON助教就任に伴い、「多文化コミュニケーションセミナー」の専任教員等の配置を「教授7・准教授8・講師5・助教3」から「教授7・准教授8・講師5・助教4」に変更。(平成27年2月教員審査済)
- ・平成27年4月、PARK HEEWON助教就任に伴い、「基礎セミナー」、「山口と世界」、「課題解決能力演習」、「プロジェクト型課題解決研究」の専任教員等の配置を「教授8・准教授12・講師5・助教3」から「教授8・准教授12・講師5・助教4」に変更。(平成27年2月教員審査済)

【平成28年度】

- ・星野講師の准教授昇任に伴い、「国際総合科学総論」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師4・助教2」から「教授4・准教授5・講師3・助教2」に変更。(平成28年2月教員審査済)
- ・星野講師の准教授昇任に伴い、「コミュニティ・デザイン」、「社会調査Ⅰ」、「地域理解・連携演習Ⅰ・Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。(平成28年2月教員審査済)
- ・星野講師の准教授昇任に伴い、「文化社会論演習Ⅲ・Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授1・助教1」から「教授1・准教授2」に変更。(平成28年2月教員審査済)
- ・教育効果を高めるため、「環境と人間」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「社会と医療」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼7」に変更。
- ・上田准教授の教授昇任に伴い、「運動健康科学」、「保健・医療・福祉Ⅰ・Ⅱ」、「保健医療と現代国際社会」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・教育効果を高めるため、「哲学」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1・兼1」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・教育効果を高めるため、「現代アジア論」の開講時期を「2前②」から「2前①」に変更し、専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1・兼1」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・「自然科学2」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞任のため、「デザインの心理学」、「コミュニケーションと創造的思考」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・崎山教授就任及び担当教員辞任のため、「科学技術論演習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授3・准教授4・講師3・助教2」から「教授4・准教授3・講師3・助教2」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・崎山教授就任及び担当教員辞任のため、「科学技術論演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3・准教授4・講師3・助教3」から「教授4・准教授3・講師3・助教3」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・ARIEL SORENSEN准教授就任に伴い、「TOEIC準備」、「TOEIC Basic Study」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・ARIEL SORENSEN准教授就任に伴い、「Basic Writing」、「Speaking 1」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1・兼1」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・ARIEL SORENSEN准教授就任に伴い、「Listening 1」、「Speaking 2」、「Listening 2」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・教育効果を高めるため、「Writing 1」の開講時期を「2前①」から「1後④」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「Writing 2」の開講時期を「2前②」から「2前①」に変更。
- ・ARIEL SORENSEN准教授就任に伴い、「TOEIC Study 1・2・7・8」、「Comprehensive English of Culture and Society 1・2・3・4」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1・兼1」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・海外大学の受入要件に対応するため、「IELTS Study 1・2・3」を追加し、専任教員等の配置を「准教授3」とした。
- ・担当教員の辞任及び崎山教授就任、ARIEL SORENSEN准教授就任並びに星野講師の准教授昇任に伴い、「多文化コミュニケーションセミナー」の専任教員等の配置を「教授7・准教授8・講師5・助教4」から「教授8・准教授9・講師4・助教4」に変更。(平成28年2月及び8月教員審査済)
- ・教育効果を高めるため、「Academic Writing」の開講時期を「2前②」から「2前①②」に変更し、専任教員等の配置を「助教1」から「准教授2・助教1」に変更。(平成28年2月教員審査済)
- ・教育効果を高めるため、「Translation」、「Interpretation」の開講時期を「3後④」から「3後③」に変更。
- ・ARIEL SORENSEN准教授就任に伴い、「グローバル・コミュニケーション演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授3・講師1・助教1」から「教授1・准教授4・講師1・助教1」に変更。(平成28年8月教員審査済)
- ・崎山教授就任、ARIEL SORENSEN准教授就任及び上田准教授の教授昇任、星野講師の准教授昇任、担当教員の辞任に伴い、「基礎セミナー」、「山口と世界」、「課題解決能力演習」、「プロジェクト型課題解決研究」の専任教員等の配置を「教授8・准教授12・講師5・助教4」から「教授10・准教授12・講師4・助教4」に変更。(平成28年2月及び8月教員審査済)

【平成29年度】

- ・村井准教授就任に伴い、「国際総合科学総論」の専任教員等の配置を「教授4・准教授5・講師3・助教2」から「教授4・准教授6・講師3・助教2」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・教育効果を高めるため、「社会と医療」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「自然科学1」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「自然科学2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・村井准教授就任に伴い、「科学技術と社会」、「知的財産入門Ⅱ」、「知的財産演習Ⅰ・Ⅱ」、「知的財産と技術経営」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1・准教授1」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・教育効果を高めるため、「データ分析と統計学」の開講時期を「4前②」から「3後④」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「現代ものづくりデザイン論」を追加し、専任教員等の配置を「教授1」とした。（平成28年8月教員審査済）
- ・教育効果を高めるため、「科学技術論演習Ⅰ・Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授3・准教授3・講師3・助教2」から「教授4・准教授3・講師3・助教2」に変更。（平成28年8月教員審査済）
- ・教育効果を高めるため、「科学技術論演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3・准教授3・講師3・助教3」から「教授4・准教授3・講師3・助教3」に変更。（平成28年8月教員審査済）
- ・村井准教授就任及び教育効果を高めるため、「科学技術論演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授3・准教授3・講師3・助教2」から「教授4・准教授4・講師3・助教2」に変更。（平成28年8月及び平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「TOEIC準備」、「TOEIC Basic Study」の専任教員等の配置を「准教授3・兼1」から「准教授3・助教1」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「Basic Speaking」、「Basic Listening」、「Listening 1」、「Speaking 2」、「Listening 2」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授2・助教1」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「Basic Writing」、「Speaking 1」、「Reading 2」、「TOEIC Study 1・2・3・4・5・6」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1・助教1」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「Basic Reading」、「Writing 2」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1・助教1」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「Basic Reading」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1・助教1」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「Writing 1」、「Reading 1」の専任教員等の配置を「助教1」とした。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「TOEIC Study7・8」の専任教員等の配置を「准教授1・兼1」から「准教授1・助教1」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「IELTS Study 1・2・3」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授3・助教1」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・担当教員の育児休業に伴い、「コミュニケーション概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1・兼1」に変更。
- ・池田助教就任及び福屋教授の授業科目変更に伴い、「多文化コミュニケーションセミナー」の専任教員等の配置を「教授8・准教授9・講師4・助教4」から「教授7・准教授9・講師4・助教5」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「Academic Writing」の専任教員等の配置を「准教授2・助教1」から「准教授2・助教2」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「Comprehensive English of Culture and Society 1・2・3・4」の専任教員等の配置を「准教授1・兼1」から「准教授1・助教1」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任に伴い、「グローバル・コミュニケーション演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授4・講師1・助教1」から「教授1・准教授4・講師1・助教2」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・村井准教授及び池田助教就任、福屋教授の授業科目変更に伴い、「基礎セミナー」、「課題解決能力演習」の専任教員等の配置を「教授10・准教授12・講師4・助教4」から「教授9・准教授13・講師4・助教5」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・池田助教就任福屋教授の授業科目変更に伴い、「山口と世界」の専任教員等の配置を「教授10・准教授12・講師4・助教4」から「教授9・准教授12・講師4・助教5」に変更。（平成29年2月教員審査済）
- ・村井准教授就任及び池田助教就任の授業科目変更に伴い、「プロジェクト型課題解決研究」の専任教員等の配置を「教授10・准教授12・講師4・助教4」から「教授10・准教授13・講師4・助教5」に変更。（平成29年2月教員審査済）

【平成30年度】

- ・堀家准教授の教授昇任、山本講師の准教授昇任、秋谷助教の講師昇任、担当教員の辞任に伴い、「国際総合科学総論」の専任教員等の配置を「教授4・准教授6・講師3・助教2」から「教授5・准教授6・講師3」に変更。（平成30年2月、平成29年6月及び12月教員審査済）
- ・担当教員の辞任に伴い、「科学技術哲学」の専任教員等の配置を「助教1」から「兼任1」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「社会と医療」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「歴史学」の開講時期を「1前②」から「1前④」に変更。
- ・堀家准教授の教授昇任に伴い、「文化の継承と創造2（表象文化論）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。（平成30年2月教員審査済）
- ・教育効果を高めるため、「社会学」の開講時期を「1後③」から「1前②」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「自然科学1」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・秋谷助教の講師昇任、担当教員の辞任に伴い、「ロジカルシンキング入門」、「ロジカルシンキング演習」の専任教員等の配置を「教授1・講師1・助教2」から「教授1・講師2」に変更。（平成29年6月教員審査済）
- ・教育効果を高めるため、「情報セキュリティ・モラル」の開講時期を「1前②」から「1前②」に変更。
- ・赤井准教授の教授昇任に伴い、「情報リテラシー演習」、「ICT演習Ⅰ・Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1・准教授1」に変更。（平成30年2月教員審査済）
- ・赤井准教授の教授昇任に伴い、「物質・エネルギー・環境Ⅰ・Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。（平成30年2月教員審査済）
- ・秋谷助教の講師昇任に伴い、「科学技術コミュニケーション」の専任教員等の配置を「助教1」から「講師1」に変更。（平成29年6月教員審査済）
- ・教育効果を高めるため、「科学技術倫理」の開講時期を「4前①」から「3後④」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「地球環境と持続可能性」の開講時期を「4前①」から「3後④」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「ビジュアル・コミュニケーション・デザイン」の開講時期を「4前②」から「4前①」に変更。

- ・教育効果を高めるため、「現代ものづくりデザイン論」の開講時期を「4前①」から「4前②」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「Basic Speaking」の開講時期を「1後③」から「1後④」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「Basic Writing」の開講時期を「1後④」から「1後③」に変更。
- ・担当教員の辞任に伴い、「科学技術とリスクコミュニケーション」の専任教員等の配置を「教授1・准教授1・助教1」から「教授1准教授1・兼任1」に変更。
- ・担当教員の辞任に伴い、「科学技術と公共哲学」の専任教員等の配置を「准教授1・助教1」から「准教授1・兼1」に変更。
- ・担当教員の辞任に伴い、「科学技術政策」の専任教員等の配置を「助教1」から「兼1」に変更。
- ・秋谷助教の講師昇任に伴い、「情報化社会論」の専任教員等の配置を「助教1」から「講師1」に変更。（平成29年6月教員審査済）
- ・教育効果を高めるため、「ビジュアル・コミュニケーション・デザイン」の開講時期を「4前②」から「4前①」に変更。
- ・赤井准教授の教授昇任、秋谷助教の講師昇任及び担当教員の辞任に伴い、「科学技術論演習Ⅰ・Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授3・講師3・助教2」から「教授5・准教授2・講師4」に変更。（平成30年2月及び平成29年6月教員審査済）
- ・赤井准教授の教授昇任、秋谷助教の講師昇任及び担当教員の辞任に伴い、「科学技術論演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授3・講師3・助教3」から「教授5・准教授2・講師4・助教1」に変更。（平成30年2月及び平成29年6月教員審査済）
- ・赤井准教授の教授昇任、秋谷助教の講師昇任及び担当教員の辞任に伴い、「科学技術論演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授4・准教授4・講師3・助教2」から「教授5・准教授3・講師4」に変更。（平成30年2月及び平成29年6月教員審査済）
- ・堀家准教授の教授昇任に伴い、「現代日本文化論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。（平成30年2月教員審査済）
- ・堀家准教授の教授昇任に伴い、「文化・社会論演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2・准教授2」から「教授3・准教授1」に変更。（平成30年2月教員審査済）
- ・山本講師の准教授昇任に伴い、「言語学習の理論と実践Ⅰ・Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。（平成30年2月教員審査済）
- ・「コミュニケーション概論」の専任教員等の配置を「准教授1・兼1」から「教授1」に変更。
- ・赤井准教授及び堀家准教授の教授昇任、山本講師の准教授昇任、秋谷助教の講師昇任及び担当教員の辞任に伴い、「多文化コミュニケーションセミナー」の専任教員等の配置を「教授7・准教授9・講師4・助教5」から「教授9・准教授8・講師4・助教3」に変更。（平成30年2月及び平成29年12月・6月教員審査済）
- ・山本講師の准教授昇任に伴い、「グローバル・コミュニケーション演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1・准教授4・講師1・助教2」から「教授1・准教授5・助教2」に変更。（平成30年2月教員審査済）
- ・赤井准教授及び堀家准教授の教授昇任、山本講師の准教授昇任、秋谷助教の講師昇任及び担当教員の辞任に伴い、「基礎セミナー」の専任教員等の配置を「教授9・准教授13・講師4・助教5」から「教授11・准教授12・講師4・助教3」に変更。（平成30年2月及び平成29年12月・6月教員審査済）
- ・赤井准教授及び堀家准教授の教授昇任、山本講師の准教授昇任、秋谷助教の講師昇任及び担当教員の辞任に伴い、「山口と世界」の専任教員等の配置を「教授9・准教授12・講師4・助教5」から「教授11・准教授11・講師4・助教3」に変更。（平成30年2月及び平成29年12月・6月教員審査済）
- ・赤井准教授及び堀家准教授の教授昇任、山本講師の准教授昇任、秋谷助教の講師昇任及び担当教員の辞任に伴い、「課題解決能力演習」の専任教員等の配置を「教授9・准教授13・講師4・助教5」から「教授11・准教授12・講師4・助教3」に変更。（平成30年2月及び平成29年12月・6月教員審査済）
- ・教育効果を高めるため、「社会調査法Ⅰ」の開講時期を「1後③」から「1前②」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「社会調査法Ⅱ」の開講時期を「1後④」から「1後③」に変更。
- ・赤井准教授及び堀家准教授の教授昇任、山本講師の准教授昇任、秋谷助教の講師昇任及び担当教員の辞任に伴い、「プロジェクト型課題解決研究」の専任教員等の配置を「教授10・准教授13・講師4・助教5」から「教授12・准教授12・講師4・助教3」に変更。（平成30年2月及び平成29年12月・6月教員審査済）

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
77 科目	86 科目	0 科目	163 科目	77 科目	91 科目	0 科目	168 科目	
				[]	[5]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	TOEFL Study1	1	1後④	専門	選択	海外大学の受入れ要件がTOEFLからIELTSに変更されたため，H28年度より未開講とし，代替措置として「IELTS Study1」を新たに開講した。
2	TOEFL Study2	1	2前①	専門	選択	海外大学の受入れ要件がTOEFLからIELTSに変更されたため，H28年度より未開講とし，代替措置として「IELTS Study2」を新たに開講した。
3	TOEFL Study3	1	2前②	専門	選択	海外大学の受入れ要件がTOEFLからIELTSに変更されたため，H28年度より未開講とし，代替措置として「IELTS Study3」を新たに開講した。
4	科学技術思想	2	3後④	専門	選択	担当教員の辞任による未開講であるが，「科学技術社会論」，「科学技術倫理」，「科学技術と公共哲学」の履修により教育内容に問題はない。
5	メディア・デザイン	2	4前②	専門	選択	平成30年度から，教育効果を高めるため，開講時期を変更したが，4年次の対象学生は，変更前に3年次で履修しているため，平成30年度は未開講とした。
6	コミュニケーションと創造的思考	2	4前①	専門	選択	担当教員の辞任による未開講であるが，コア科目「科学技術コミュニケーション」，「デザインの心理学」の発展系であるため，教育内容に問題はない。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」
未開講科目に対しては，実情に合わせた代替科目を開講しており支障はない。

「学生への周知方法」
冊子「履修の手引」に記載・配布し，周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{6}{163} = \boxed{3.68} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	区分の見直しによる変更 (30)			
	校舎敷地	413,643 360,369 m ²	0 m ²	0 m ²	413,643 360,369 m ²				
	運動場用地	127,053 m ²	0 m ²	0 m ²	127,053 m ²				
	小 計	540,696 487,422 m ²	0 m ²	0 m ²	540,696 487,422 m ²				
	そ の 他	64,370 117,644 m ²	0 m ²	0 m ²	64,370 117,644 m ²				
	合 計	605,066 m ²	0 m ²	0 m ²	605,066 m ²				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		391,082 m ² (391,082 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	391,082 m ² (391,082 m ²)				
(3) 教 室 等		講 義 室 103 室	演 習 室 702 室	実験実習室 787 室	情報処理学習施設 5 室 (補助職員 0人)	語学学習施設 1 室 (補助職員 0人)	大学全体		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		平成30年3月 専任講師1名の辞任のため (30)			
		国際総合科学部 国際総合科学科		32 31 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を含む 教育研究の充実及び購入計画の見直し等による変更 (30)	
	国際総合科学部 国際総合科学科	4,614,196 (468,286) 1,623,875 (470,701)	41,438 (16,319) 30,991 (9,885)	10,217 (6,056) 7,415 (6,152)	3,773 3,336	16 153	0		
		4,614,196 (468,286) (1,623,875 (470,701))	41,438 (16,319) (30,991 (9,885))	10,217 (6,056) (7,415 (6,152))	3,773 (3,336)	16 (153)	(0)		
	計	4,614,196 (468,286) 1,623,875 (470,701)	41,438 (16,319) 30,991 (9,885)	10,217 (6,056) 7,415 (6,152)	3,773 3,336	16 153	0		
(6) 図 書 館		面 積 13,063m ²	閱 覧 座 席 数 1,590 席	収 納 可 能 冊 数 1,501,056 冊	大学全体				
(7) 体 育 館		面 積 6,956 m ²	体育館以外のスポーツ施設の概要 陸上競技場, 野球場, サッカー場 他			大学全体			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費(運営費交付金)
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	山 口 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
【学部】									
人文学部								山口県山口市吉田1677番地1	平成28年度より学生募集停止 (人文学部：人文社会学科, 言語文化学科)
人文学科	4	185	-	555	学士 (文学)	1.06	平成28年度		
人文社会学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	平成5年度		
言語文化学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	平成5年度		
教育学部								山口県山口市吉田1677番地1	平成27年度より学生募集停止 (教育学部：実践臨床教育課程, 情報科学教育課程, 健康科学教育課程, 総合文化教育課程)
学校教育教員養成課程	4	180	-	720	学士 (教育学)	1.04	平成10年度		
実践臨床教育課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	平成10年度		
情報科学教育課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	平成10年度		
健康科学教育課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	平成10年度		
総合文化教育課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	平成元年度		
経済学部								山口県山口市吉田1677番地1	平成27年度より学生募集停止 (経済学部：国際経済学科, 経済法学科, 商業教員養成課程)
経済学科	4	130	-	520	学士 (経済学)	-	昭和24年度		
経営学科	4	165	-	660	学士 (経済学)	-	昭和24年度		
国際経済学科	4	-	-	-	学士 (経済学)	-	昭和52年度		
経済法学科	4	-	-	-	学士 (法学)	-	昭和55年度		
観光政策学科	4	50	-	200	学士 (経済学)	-	平成17年度		
商業教員養成課程	4	-	-	-	学士 (経済学)	-	昭和29年度		
理学部								山口県山口市吉田1677番地1	
数理科学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1.05	平成7年度		
物理・情報科学科	4	60	-	240	学士 (理学)	1.03	平成18年度		
生物・化学科	4	80	-	320	学士 (理学)	1.01	平成18年度		
地球圏システム科学科	4	30	-	120	学士 (理学)	1.08	平成18年度		
医学部			2年次					山口県宇部市南小串1丁目1番1号	平成30年度より3年次編入学生募集停止 (医学部保健学科)
医学科	6	107	10	692	学士 (医学)	1.00	昭和39年度		
保健学科	4	120	-	495	学士 (看護学, 保健学)	1.01	平成12年度		

工学部			3年次					山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
機械工学科	4	90	5	370	学士 (工学)	1.07	平成2年度		
社会建設工学科	4	80	-	320	学士 (工学)	1.05	平成2年度		
応用化学科	4	90	-	360	学士 (工学)	1.02	平成19年度		
			3年次						
電気電子工学科	4	80	5	330	学士 (工学)	1.03	平成2年度		
			3年次						
知能情報工学科	4	80	10	340	学士 (工学)	1.03	平成19年度		
感性デザイン工学科	4	55	-	220	学士 (工学)	1.06	平成8年度		
循環環境工学科	4	55	-	220	学士 (工学)	1.07	平成19年度		
農学部								山口県山口市吉田1677番地1	※平成24年度より 学生募集停止（農 学部獣医学科）
生物資源環境科学科	4	50	-	200	学士 (農学)	1.05	平成13年度		
生物機能科学科	4	50	-	200	学士 (農学)	1.02	平成13年度		
獣医学科	6	-	-	-	学士 (獣医学)	-	昭和24年度		
共同獣医学部								山口県山口市吉田1677番地1	
獣医学科	6	30	-	180	学士 (獣医学)	1.04	平成24年度		
国際総合科学部								山口県山口市吉田1677番地1	
国際総合科学科	4	100	-	400	学士 (学術)	1.04	平成27年度		
【大学院】									
人文科学研究科 (修士課程)								山口県山口市吉田1677番地1	
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.62	平成28年度		
教育学研究科 (修士課程)								山口県山口市吉田1677番地1	
学校教育専攻	2	10	-	20	修士 (教育学)	1.35	平成3年度		
教科教育専攻	2	17	-	34	修士 (教育学)	1.05	平成3年度		
(専門職学位課程)									
教職実践高度化専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	1.03	平成28年度		
経済学研究科 (修士課程)								山口県山口市吉田1677番地1	
経済学専攻	2	16	-	32	修士 (経済学)	0.81	昭和50年度		
企業経営専攻	2	10	-	20	修士 (経済学)	0.70	平成7年度		

医学系研究科							山口県宇部市南小串1丁目1番1号	平成28年度より学生募集停止 (医学系研究科： (一貫制博士課程) システム統御医学系専攻、情報解析医学系専攻、(博士前期課程)応用医工学専攻、(博士後期課程)応用医工学系専攻、応用分子生命科学系専攻)	
(一貫制博士課程)									
医学専攻	4	33	-	99	博士 (医学)	0.93			平成28年度
システム統御医学系専攻	4	-	-	-	博士 (医学)	-			平成18年度
情報解析医学系専攻	4	-	-	-	博士 (医学)	-			平成18年度
(博士前期課程)									
応用医工学系専攻	2	-	-	-	修士 (医工学)	-			平成13年度
保健学専攻	2	12	-	24	修士 (保健学)	1.08			平成17年度
(博士後期課程)									
応用医工学系専攻	3	-	-	-	博士 (医工学)	-			平成13年度
応用分子生命科学系専攻	3	-	-	-	博士 (生命科学、学術)	-			平成18年度
保健学専攻	3	5	-	15	博士 (保健学)	0.86			平成19年度
創成科学研究科									山口県山口市吉田1677番地1
(博士前期課程)									
基盤科学系専攻	2	38	-	76	修士 (理学)	0.98	平成28年度		
地球圏生命物質科学系専攻	2	42	-	84	修士 (理学)	1.05	平成28年度		
機械工学系専攻	2	60	-	120	修士 (工学)	0.95	平成28年度		
建設環境系専攻	2	74	-	148	修士 (工学)	0.81	平成28年度		
化学系専攻	2	83	-	166	修士 (工学、学術)	0.95	平成28年度		
電気電子情報系専攻	2	107	-	214	修士 (工学)	0.96	平成28年度		
農学系専攻	2	42	-	84	修士 (農学、生命科学)	0.66	平成28年度		
(鳥取大学大学院 連合農学研究科に参加)									
(博士後期課程)									
自然科学系専攻	3	7	-	21	博士 (理学、学術)	0.61	平成28年度		
システム・デザイン工学系専攻	3	10	-	30	博士 (工学、学術)	0.76	平成28年度		
環境共生系専攻	3	12	-	36	博士 (工学、学術)	1.05	平成28年度		
物質工学系専攻	3	8	-	24	博士 (工学、学術)	0.41	平成28年度		
ライフサイエンス系専攻	3	7	-	21	博士 (医工学、生命科学、学術)	1.09	平成28年度		
理工学研究科							山口県山口市吉田1677番地1	平成28年度より学生募集停止 (理工学研究科： (博士後期課程)自然科学基盤系専攻、物質工学系専攻、システム設計工学系専攻、情報・デザイン工学系専攻、環境共生系専攻)	
(博士後期課程)									
自然科学基盤系専攻	3	-	-	-	博士 (理学、工学、学術)	-			平成18年度
物質工学系専攻	3	-	-	-	博士 (工学、学術)	-			平成18年度
システム設計工学系専攻	3	-	-	-	博士 (工学、学術)	-	平成18年度		

情報・デザイン工学系専攻	3	-	-	-	博士 (工学, 学術)	-	平成18年度		
環境共生系専攻	3	-	-	-	博士 (理学, 工学, 学術)	-	平成18年度		
東アジア研究科 (博士後期課程)								山口県山口市吉田1677番地1	
東アジア専攻	3	10	-	30	博士 (学術)	1.13	平成13年度		
技術経営研究科 (専門職学位課程)								山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
技術経営専攻	2	15	-	30	技術経営 修士 (専門職)	1.36	平成17年度		
連合獣医学研究科 (一貫制博士課程)									
獣医学専攻	4	4	-	40	博士 (獣医学)	1.62	平成2年度	山口大学 山口県山口市吉田1677番地1 鳥取大学 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101 鹿児島大学 鹿児島県鹿児島市都元1丁目21番24号	平成30年度入学定員減(△8人) (連合獣医学研究科: 獣医学専攻)
共同獣医学研究科 (一貫制博士課程)									
獣医学専攻	4	6	-	6	博士 (獣医学)	1.16	平成30年度	山口大学 山口県山口市吉田1677番地1 鹿児島大学 鹿児島県鹿児島市都元1丁目21番24号	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	進士 正入 <平成27年4月>	環境と人間
		内藤 裕志 <平成27年4月>	環境と人間
		木戸 尚治 <平成27年4月>	環境と人間
		大林 正直 <平成27年4月>	環境と人間
		石川 昌明 <平成27年4月>	環境と人間
		中村 秀明 <平成27年4月>	環境と人間
兼任	教授	成富 敬 <平成27年4月>	経済と法3(法学)
		小林 淳	食と生命
兼任	教授	山崎 鈴子 <平成27年4月>	自然科学2
		何 暎毅 <平成27年4月>	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	教授	平尾 元彦 <平成27年4月>	キャリア教育(キャリア・デザインⅡ)
		白澤 文香 <平成27年4月>	社会と医療
兼任	教授	玉田 新治 <平成27年4月>	社会と医療
		古川 裕之 <平成27年4月>	社会と医療
		徳重 厚典 <平成27年4月>	社会と医療
		佐古田 幸美 <平成27年4月>	社会と医療
		安藤 圭志 <平成27年4月>	社会と医療
		林 透 <平成27年4月>	知の広場(キャリア・デザインⅠ)
兼任	准教授	北川 創 <平成27年4月>	国際知財戦略論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	内藤 裕志 <平成27年4月>	環境と人間
		木戸 尚治 <平成27年4月>	環境と人間
		大林 正直 <平成27年4月>	環境と人間
		石川 昌明 <平成27年4月>	環境と人間
		中村 秀明 <平成27年4月>	環境と人間
		多田村 克己 <平成27年4月>	環境と人間
兼任	准教授	櫻庭 総 <平成27年4月>	経済と法3(法学)
		阿座上 弘行	食と生命
兼任	准教授	宮川 勇 <平成27年4月>	自然科学2
		田頭 昭二 <平成27年4月>	自然科学2
兼任	教授	何 暎毅 <平成27年4月>	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
		平尾 元彦 <平成27年4月>	キャリア教育(キャリア・デザインⅡ)
兼任	教授	玉田 新治 <平成27年4月>	社会と医療
		古川 裕之 <平成27年4月>	社会と医療
		徳重 厚典 <平成27年4月>	社会と医療
		佐古田 幸美 <平成27年4月>	社会と医療
		安藤 圭志 <平成27年4月>	社会と医療
		林 透 <平成27年4月>	知の広場(キャリア・デザインⅠ)
兼任	准教授	北川 創 <平成27年4月>	国際知財戦略論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	内藤 裕志 <平成27年4月>	環境と人間
		木戸 尚治 <平成27年4月>	環境と人間
		大林 正直 <平成27年4月>	環境と人間
		石川 昌明 <平成27年4月>	環境と人間
		中村 秀明 <平成27年4月>	環境と人間
		松藤 進哉 <平成28年4月>	環境と人間
兼任	准教授	藤原 勇 <平成28年4月>	環境と人間
		櫻庭 総 <平成27年4月>	経済と法3(法学)
兼任	准教授	阿座上 弘行 <平成27年4月>	食と生命
		宮川 勇 <平成27年4月>	自然科学2
兼任	教授	何 暎毅 <平成27年4月>	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
		平尾 元彦 <平成27年4月>	キャリア教育(キャリア・デザインⅡ)
兼任	教授	美津島 大 <平成28年4月>	社会と医療
		末廣 寛 <平成28年4月>	社会と医療
		森重 直行 <平成28年4月>	社会と医療
		柳井 亮二 <平成28年4月>	社会と医療
		木田 裕之 <平成28年4月>	社会と医療
		石川 淳子 <平成28年4月>	社会と医療
兼任	教授	崎本 裕也 <平成28年4月>	社会と医療
		林 透 <平成27年4月>	知の広場(キャリア・デザインⅠ)
兼任	准教授	大塚 裕一 <平成28年4月>	国際知財戦略論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	木戸 尚治 <平成27年4月>	環境と人間
		石川 昌明 <平成27年4月>	環境と人間
		中村 秀明 <平成27年4月>	環境と人間
		松藤 進哉 <平成28年4月>	環境と人間
		浜本 義彦 <平成29年4月>	環境と人間
		山口 真吾 <平成29年4月>	環境と人間
兼任	准教授	藤原 勇 <平成28年4月>	環境と人間
		櫻庭 総 <平成27年4月>	経済と法3(法学)
兼任	准教授	阿座上 弘行 <平成27年4月>	食と生命
		宮川 勇 <平成27年4月>	自然科学2
兼任	講師	本多 謙介 <平成29年4月>	自然科学2
		何 暎毅 <平成27年4月>	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	教授	平尾 元彦 <平成27年4月>	キャリア教育(キャリア・デザインⅡ)
		池田 栄二 <平成29年4月>	社会と医療
兼任	教授	崔 丹 <平成29年4月>	社会と医療
		田邊 剛 <平成30年4月>	社会と医療
兼任	教授	長谷川 俊史 <平成30年4月>	社会と医療
		野村 貞広 <平成30年4月>	社会と医療
兼任	講師	高橋 秀和 <平成30年4月>	社会と医療
		高橋 一雅 <平成30年4月>	社会と医療
兼任	准教授	林 透 <平成27年4月>	知の広場(キャリア・デザインⅠ)
		小川 明子 <平成30年4月>	国際知財戦略論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	木戸 尚治 <平成27年4月>	環境と人間
		石川 昌明 <平成27年4月>	環境と人間
		中村 秀明 <平成27年4月>	環境と人間
		松藤 進哉 <平成28年4月>	環境と人間
		浜本 義彦 <平成29年4月>	環境と人間
		山口 真吾 <平成29年4月>	環境と人間
兼任	准教授	藤原 勇 <平成28年4月>	環境と人間
		櫻庭 総 <平成27年4月>	経済と法3(法学)
兼任	教授	阿座上 弘行 <平成27年4月>	食と生命
		宮川 勇 <平成27年4月>	自然科学2
兼任	講師	本多 謙介 <平成29年4月>	自然科学2
		何 暎毅 <平成27年4月>	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	教授	平尾 元彦 <平成27年4月>	キャリア教育(キャリア・デザインⅡ)
		田邊 剛 <平成30年4月>	社会と医療
兼任	教授	長谷川 俊史 <平成30年4月>	社会と医療
		野村 貞広 <平成30年4月>	社会と医療
兼任	講師	高橋 秀和 <平成30年4月>	社会と医療
		高橋 一雅 <平成30年4月>	社会と医療
兼任	准教授	林 透 <平成27年4月>	知の広場(キャリア・デザインⅠ)
		小川 明子 <平成30年4月>	国際知財戦略論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	准教授	林 寛子 <平成27年4月> 社会学 社会調査法Ⅱ	林 寛子 <平成27年4月> 社会学 社会調査法Ⅱ	林 寛子 <平成27年4月> 社会学 社会調査法Ⅱ	林 寛子 <平成27年4月> 社会学 社会調査法Ⅱ	林 寛子 <平成27年4月> 社会学 社会調査法Ⅱ
兼任	准教授	村上 龍 <平成27年4月> 哲学	村上 龍 <平成27年4月> 哲学	藤橋 靖弘 <平成28年4月> 哲学		
兼任	講師	朴 賢珠 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ	朴 賢珠 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ	朴 賢珠 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ	朴 賢珠 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ	朴 賢珠 <平成27年4月> 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	那須 朱実 <平成27年4月> TOEIC Study 1 TOEIC Study 2 TOEIC Study 7 TOEIC Study 8	那須 朱実 <平成27年4月> TOEIC Study 1 TOEIC Study 2 TOEIC Study 7 TOEIC Study 8	那須 朱実 <平成28年4月> TOEIC Study 1 TOEIC Study 2 TOEIC Study 7 TOEIC Study 8 TOEIC準備 TOEIC Basic Study		
				松田 憲 <平成28年4月>	松田 憲 <平成28年4月> コミュニケーション と創造的思考	
兼任	講師	JOHNSON BENJAMIN <平成27年4月> Basic Writing Speaking 1 Comprehensive English of Culture and Society 1 Comprehensive English of Culture and Society 2 Comprehensive English of Culture and Society 3 Comprehensive English of Culture and Society 4	JOHNSON BENJAMIN <平成27年4月> Basic Writing Speaking 1 Comprehensive English of Culture and Society 1 Comprehensive English of Culture and Society 2 Comprehensive English of Culture and Society 3 Comprehensive English of Culture and Society 4	JOHNSON BENJAMIN <平成27年4月> Basic Writing Speaking 1 Comprehensive English of Culture and Society 1 Comprehensive English of Culture and Society 2 Comprehensive English of Culture and Society 3 Comprehensive English of Culture and Society 4		
				酒井 徹也 <平成29年4月> デザインの心理学	酒井 徹也 <平成30年4月> デザインの心理学	
				植村 高久 <平成28年4月>	植村 高久 <平成30年4月> 現代アジア論	
				高橋 正和 <平成29年4月> 政治学	高橋 正和 <平成29年4月> 政治学 現代日本政治論 国際政治論	
				真木 奈美 <平成29年4月> 歴史学 近現代日本史	真木 奈美 <平成29年4月> 歴史学 近現代日本史	
				宮永 愛子 <平成29年4月> コミュニケーション 概論		
					中尾 央 <平成30年4月> 科学技術と公共哲学 科学技術とリスク コミュニケーション 小林 俊哉 <平成30年4月> 科学技術政策	
					小山 虎 <平成30年4月> 科学技術哲学	

(注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成27年度】

- 平成27年4月PARK HEEWON助教就任。(平成27年2月教員審査済)
- 平成27年4月PARK HEEWON助教就任に伴い、糸長教授の担当科目を変更。
- 平成27年4月藤原准教授の担当科目を変更。(設置計画時教員審査済)
- 平成27年4月EDWARDS NATHANIEL TYLER 准教授の担当科目を変更。(平成27年2月教員審査済)
- 平成27年4月兼任教員の変更に伴い、白石教授、宮澤教授、坂口教授、内藤教授、木戸教授、大林教授、石川(昌)教授、中村教授、多田村教授、玉田教授、古川教授、徳重教授、佐古田教授、安藤教授、桜庭准教授、阿座上准教授、宮川准教授、田頭講師就任。

【平成28年度】

- 平成28年3月松田准教授辞任。
- 平成28年4月星野講師の准教授昇任。(平成28年2月教員審査済)
- 平成28年9月崎山教授就任。(平成28年8月教員審査済)
- 平成28年9月ARIEL SORENSEN准教授就任。(平成28年8月教員審査済)
- 平成28年10月上田准教授の教授昇任。(平成28年8月教員審査済)
- 平成28年4月藤原准教授の担当授業科目を変更。(平成28年2月教員審査済)
- 平成28年4月EDWARDS NATHANIEL TYLER 准教授の担当科目を変更。(平成28年2月教員審査済)
- 平成28年8月小川准教授の担当授業科目を変更。(平成28年8月教員審査済)
- 平成28年4月兼任教員の変更に伴い、榑村教授、渡邊教授、松藤教授、美津島教授、末廣教授、森重教授、柳井教授、石川(淳)教授、崎本教授、藤原准教授、大塚准教授、脇條准教授就任。
- 平成28年4月兼任教員の変更に伴い、額額講師、松田講師就任。
- 平成28年4月兼任教員である那須講師の担当科目を変更。

【平成29年度】

- 平成29年4月村井准教授就任。(平成29年2月教員審査済)
- 平成29年4月池田助教就任。(平成29年2月教員審査済)
- 平成29年4月福屋教授の担当授業科目を変更。
- 平成29年4月兼任教員の変更に伴い、ALAM DJUMALI 教授、内野教授、浜本教授、山口教授、池田教授、崔教授就任。
- 平成29年4月兼任教員として、鍋田講師、高橋(正)講師、真木講師、宮永講師就任。

【平成30年度】

- 平成29年10月秋谷助教の講師昇任。(平成29年6月教員審査済)
- 平成29年10月中尾助教の講師昇任。(平成29年6月教員審査済)
- 平成30年1月山本講師の准教授昇任。(平成29年12月教員審査済)
- 平成30年3月中尾講師辞任。
- 平成30年4月赤井准教授の教授昇任。(平成30年2月教員審査済)
- 平成30年4月堀家准教授の教授昇任。(平成30年2月教員審査済)
- 平成30年4月兼任教員の変更に伴い、田邊教授、長谷川教授、大田准教授、野村准教授、小川准教授、高橋(秀)講師、高橋(一)講師就任。
- 平成30年4月兼任教員として、榑村講師、酒井講師、中尾講師、小林講師就任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要 専任教員数	うち、完成年度時における 設置基準上の 必要教授数
14	7
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)一② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
8	12	5	3	28	12	12	4	3	31	12	12	4	3	31
(8)	(12)	(5)	(4)	(29)						[4]	[0]	[Δ1]	[0]	[3]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「**現在(報告書提出時)の完成年度時の計画**」には、「**現在(報告書提出時)の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	1 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{31}{28} = \boxed{110.71} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況（B）}} = \frac{1}{31} = \boxed{3.22} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
		該当なし								
合計 (D)			後任補充状況の集計 (E)							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)
- ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	准教授	松田 憲	必修	デザインの心理学	②	H28. 3. 31付け一身上の都合のため辞任 (28)				
			選択	コミュニケーションと創造的思考	②					
			選択	科学技術論演習Ⅰ	①					
			選択	科学技術論演習Ⅱ	①					
			選択	科学技術論演習Ⅲ	①					
			選択	科学技術論演習Ⅳ	①					
			必修	多文化コミュニケーションセミナー	①					
			必修	基礎セミナー	①					
			必修	山口と世界	①					
			必修	課題解決能力演習	①					
2	講師	中尾 央	必修	国際総合科学総論	①	H30. 3. 31付け一身上の都合のため辞任 (30)				
			必修	科学技術哲学	②					
			必修	ロジカルシンキング入門	①					
			必修	ロジカルシンキング演習	①					
			選択	科学技術思想	②					
			選択	科学技術とリスクコミュニケーション	②					
			選択	科学技術と公共哲学	②					
			選択	科学技術政策	②					
			選択	科学技術論演習Ⅰ	①					
			選択	科学技術論演習Ⅱ	①					
			選択	科学技術論演習Ⅲ	①					
			選択	科学技術論演習Ⅳ	①					
			必修	多文化コミュニケーションセミナー	①					
			必修	基礎セミナー	①					
			必修	山口と世界	①					
			必修	課題解決能力演習	①					
必修	プロジェクト型課題解決研究	①								
合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
2	人	必修	15	科目	必修	13	科目	必修	2	科目
		選択	13	科目	選択	8	科目	選択	5	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	28	科目	計	21	科目	計	7	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
2	人	必修	15 科目	必修	13 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
		選択	13 科目	選択	8 科目	選択	5 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	28 科目	計	21 科目	計	7 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{28} = \boxed{7.14} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし							
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」
 辞任した教員が担当していた科目は、本人等による兼任及び本学部の専任教員により担当するため、支障はないと考える。

「学生の周知方法」
 在学生には、4月のオリエンテーションの際に周知している。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成27年4月)	本学部における「デザイン科学」の定義や教育課程における位置付け・役割と、科学技術リテラシー科目・コア科目・展開科目等の各科目群との接続性・体系性をよりわかりやすく整理した上で、その特色が活かされるよう教育課程を不断に検証して必要な見直しを図るとともに、学生に対する分かりやすい説明に努めること。	留意事項 新入生オリエンテーション（別添1）において、「履修の手引き」（別添2）を用いて「山口大学能力基盤型カリキュラムシステム（YU CoB CuS）」や「科目ナンバリング」などの内容を基に、各科目群の接続性・体系性を整理し分かりやすく説明した。（27）	履行済
設 置 時 (平成27年4月)	デザイン科学の定義やデザイン科学に関する授業科目の説明に当たり、用語のばらつきやニュアンスの異なる文言が使用されており、学生に対して分かりやすい説明を行う観点から、使用する用語を統一するなど、適切に改めること。	留意事項 シラバス作成時に、デザイン科学の定義を明確にし、使用する用語の統一を図った。新入生を対象としたフレッシュマンセミナーにおいて、デザイン科学の定義を説明（別添3）すると共に、具体的事例を挙げ、より理解を深めつつ、今後、国際総合科学部において学修する内容を明確化した。（27）	履行済
設 置 時 (平成27年4月)	アジア諸国で活躍できる人材を養成する観点から、教育課程の中にASEAN諸国等に関する内容についても、より充実させることが望ましい。 ※その他意見	教科書・辞書等の教材を揃え、各国・地域の言語を自律的に学習する環境を整備した。また、多言語学習室として、アジア諸国を中心に、その他の国・地域の言語を学生が自律的に学習出来る環境を整備している。（27）	履行済
設 置 時 (平成27年4月)	プロジェクト型課題解決研究について、4年次通年の10単位科目となっているが、単位設定の考え方を明確にし、教育の質を担保する観点から、適切に授業運営を行うことが望ましい。 ※その他意見	本授業は企業・自治体・NPOなどとの連携のもと、実社会に存在する課題に対して学生のチームがプロジェクトを立ち上げ遂行するものである。企業等学外での活動と学内での活動を通しての学修を通年で行うことで10単位分の授業となる。10単位の質と量を保証するためには担当教員の役割が重要となる。学生の活動は学生が主体的に行うものであるが、チームごとに担当教員が存在する。担当教員は4年次通年で毎週1回以上学生を指導する。量の保証として、学生の主体的活動については、毎週学生から活動時間の報告を受け、通年で10単位の時間数である週15時間、年間450時間の学修を確保する。また、質の保証として、学生からの報告に基づき指導を行う他、教員は連携企業等とも密接な関係を形成し、教員が同行することだけでは把握しきれない内容についても、企業等から密に情報を提供してもらうことで、活動内容を把握し、適切な指導を行う。（27）	履行済

設置時 (平成27年4月)	グローバルインターンシップ演習について、国内の企業等において国際的な業務に関わるインターンシップの実施とあるが、その実施内容について、学生に誤解を与えないよう分かりやすく説明するとともに、必要に応じて名称を変更することが望ましい。また、適切な実施が可能となるよう、インターンシップ受け入れ先の確保に万全を期すことが望ましい。 ※その他意見		インターンシップ受け入れ先として、美祢市に拠点を置く日本美祢市台北観光・交流事務所を新たに確保した。当該事務所は、美祢市一台北市間の交流を深めるため、台北市内に観光事務所を開設しており、台湾からの依頼を受けた観光事業にも取り組んでいくことになっている。その計画に学生をインターンシップとして参加させる。その他、JTB総合提携店NTAトラベルにおいて、海外現地ホテルとの取引を行う海外オペレータ業務などに従事し、実際に海外旅行計画の立案をする等のインターンシップも確保した。(27)	履行済	
設置時 (平成27年4月)	本学部が目指す文理融合教育を確実に実施する観点から、理系科目の更なる充実を図るとともに、学年進行期間中に理系のバックグラウンドを有する教員及び、文系・理系のバックグラウンドを有する学際系の教員の更なる充実を図ることが望ましい。 ※その他意見		理系科目の更なる充実を図るため、新たに理系のバックグラウンドを有する教員を1名雇用した。(平成27年2月教員審査において判定可。)(27)	履行済	
設置時 (平成27年4月)	教育課程の内容に照らし、国際総合科学部の名称を含め、学生にとって養成する人材像や教育内容を分かりやすく説明するとともに、必要に応じて例えば、「国際科学教養学部」といった名称への変更を含め検討することが望ましい。 ※その他意見		新入生オリエンテーション及びフレッシュマンセミナーにおいて、養成する人材像及び教育課程、教育内容について詳細な説明を行った。また、県内外を含め高校訪問を行い、養成する人材像及び教育課程、教育内容について詳細に説明し、意見交換を行った。その他、新聞記事への掲載や、全国版テレビ放送による2時間特集などマスメディアを活用し、国際総合科学部の名称を周知すると共に、国際総合科学部の養成する人材像等を紹介した。(27)	履行済	
設置計画履行状況調査時 (平成28年2月)	該当なし				
設置計画履行状況調査時 (平成29年2月)	該当なし				
設置計画履行状況調査時 (平成30年2月)	該当なし				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<国際総合科学部 国際総合科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 入学者選抜の概要 募集人員 一般入試(前期日程) 90名 一般入試(後期日程) 10名	① 平成29年度入試からA〇入試を導入することに伴い、募集人員募集人員を以下のとおり変更する。(27) 一般入試(前期日程) 80名 一般入試(後期日程) 10名 特別入試 A〇入試 10名

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 FD委員会を設置し、FD研修の企画・実施を行っている。 b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 必要に応じて開催している。 c 委員会の審議事項等 ・FDの推進に関する実施計画 ・教員研修の実施計画 ・教育内容や方法等の改善策
② 実施状況 a 実施内容 「国際総合科学部における就職支援についての基本方針(案)について」(平成29年6月21日) 「プロジェクト型課題解決研究について」(平成29年7月19日) 「特別支援学生と合理的配慮」(平成29年9月20日) 「就職支援について その2」(平成29年10月4日) 「就職支援について その3」(平成29年10月18日) 「プロジェクト型課題解決研究について、卒業要件を見据えた3年生の修学指導」(平成29年11月1日) 「PBLにおけるプロジェクト・管理その2:構想とPDM」(平成29年12月6日) 「教育改善FD研修会」(平成30年1月17日) 「インバウンド・アウトバウンド留学についてのレビュー」(平成30年2月18日) 「外資系企業で働くこと」(平成30年3月2日)
b 実施方法 FD委員会を中心に実施している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

平成29年 6月21日 28名出席
平成29年 7月19日 23名出席
平成29年 9月20日 20名出席
平成29年10月 4日 19名出席
平成29年10月18日 21名出席
平成29年11月 1日 19名出席
平成29年12月 6日 16名出席
平成30年 1月17日 28名出席
平成30年 2月18日 22名出席
平成30年 3月 2日 21名出席

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

研修を通じ全教員が本学部が養成する人材、就職支援、プロジェクト型課題解決研究等について、理解を深め、共通認識を持った上で授業、学生指導を行うことができるよう意見交換を行った。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各クォーター終了時に実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート終了後、担当教員のみ結果を通知

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成27年度に開設し、現在まで順調に進んでいる。引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画通り実施していきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成31年8月公表予定

b 公表方法

・山口大学自己点検評価書を作成し、大学ホームページにて公表予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による機関別認証評価を受審、次回受審年度は平成33年度を予定している。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (30 年 9 月 1 日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。